

海水分析結果＜宮城県沖合＞（γ）

採取地点		採取日時	分析項目	
			Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
南三陸沖 (T-MG0)	表層	2026/07/02 09:05	< 1.1E-03	1.0E-03
	底層	2026/07/02 09:25	< 9.4E-04	1.4E-03
石巻湾 (T-MG1)	表層	2026/07/04 10:11	< 1.1E-03	1.8E-03
	底層	2026/07/04 10:14	< 1.2E-03	1.1E-03
金華山東沖 (T-MG2)	表層	2026/07/04 08:12	< 1.0E-03	1.5E-03
	底層	2026/07/04 08:25	< 1.0E-03	1.1E-03
金華山南沖 (T-MG3)	表層	2026/07/04 08:57	< 1.1E-03	1.2E-03
	底層	2026/07/04 09:07	< 1.4E-03	1.2E-03
七ヶ浜沖 (T-MG4)	表層	2026/07/07 09:23	< 1.0E-03	1.6E-03
	底層	2026/07/07 09:28	< 1.2E-03	1.7E-03
仙台湾中央 (T-MG5)	表層	2026/07/07 08:37	< 1.0E-03	1.3E-03
	底層	2026/07/07 08:42	< 1.4E-03	2.0E-03
阿武隈川沖 (T-MG6)	表層	2026/07/07 10:28	< 1.1E-03	1.9E-03
	底層	2026/07/07 10:33	< 9.2E-04	3.4E-03
WHOの飲料水水質ガイドライン ^{※1}			1.0E+01	1.0E+01

・不等号（<：小なり）は、検出限界値未満（ND）を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「－」と記す。

・ $0.0E\pm0$ とは、 $0.0\times10^{\pm0}$ であることを意味する。

（例） $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31、 $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1、 $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

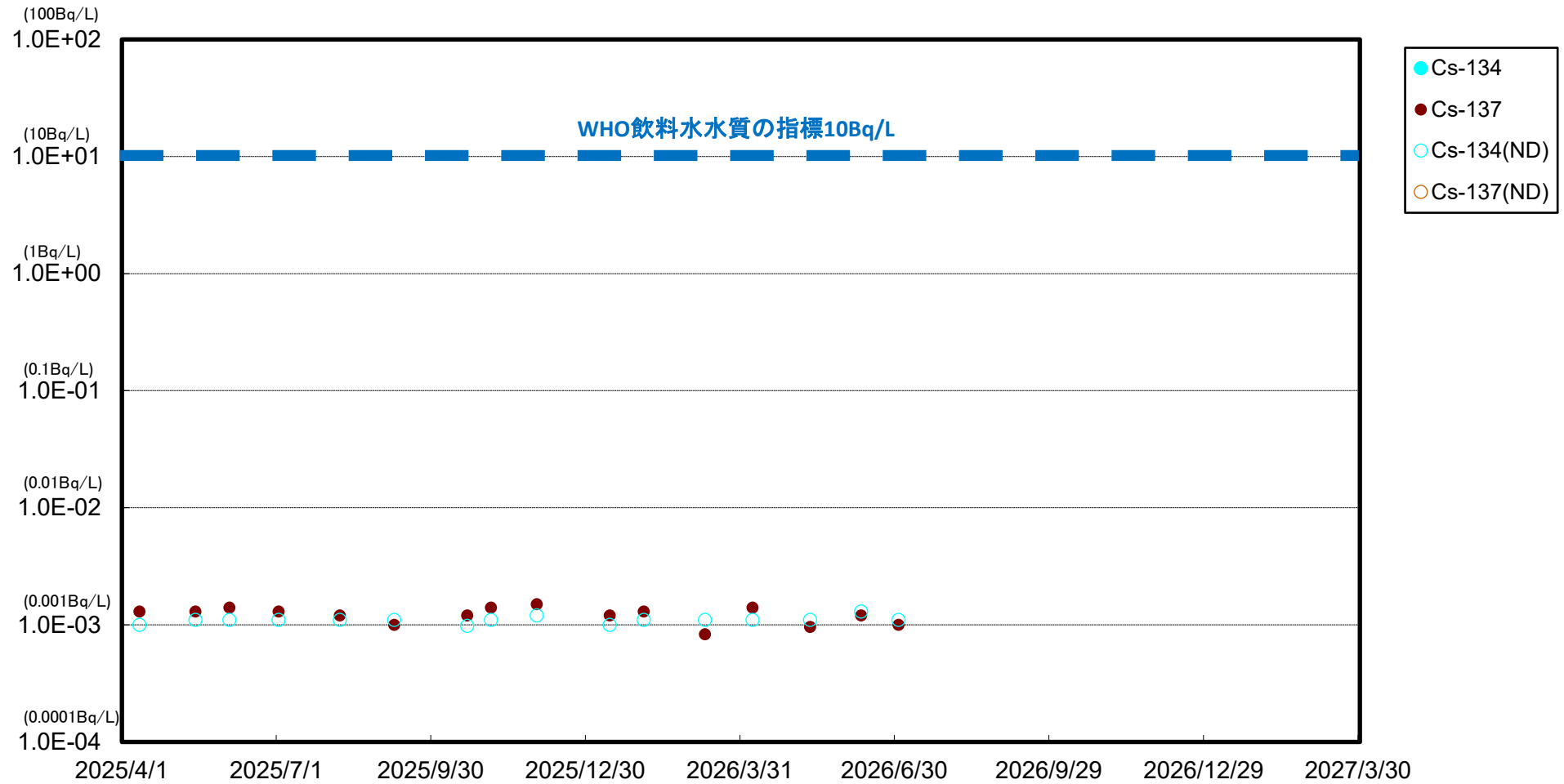
・詳細分析（リンモリブデン酸アンモニウム吸着捕集法）による分析結果を記載(2012年6月15日公表分より)

・分析機関：東北緑化環境保全（株）

※1 WHOの飲料水水質ガイドラインにおける、Cs-134、Cs-137の指標

・分析結果の評価については「福島第一原子力発電所の状況について（日報）」を参照 <https://www.tepco.co.jp/press/report/>

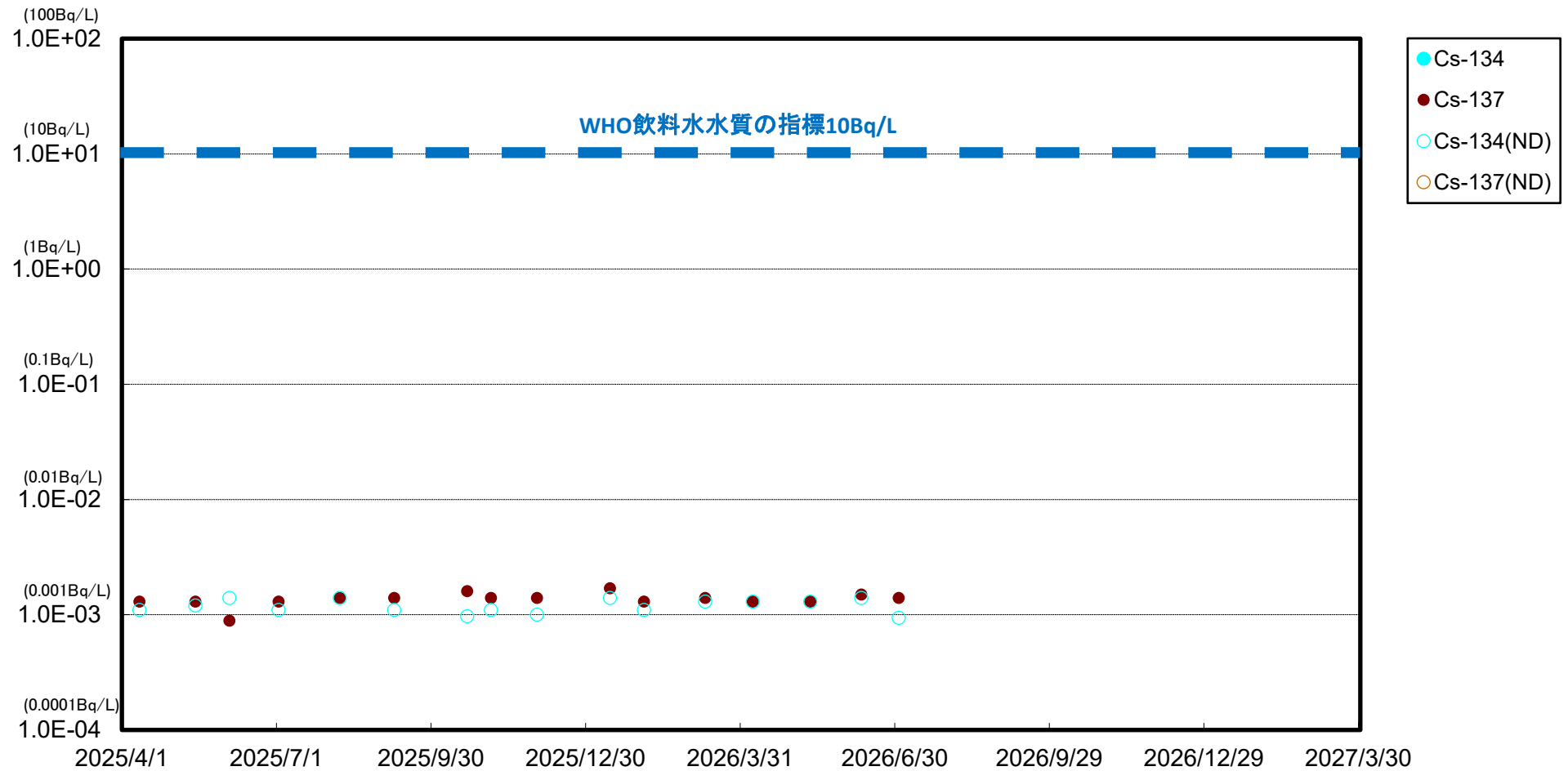
南三陸沖(T-MG0) 表層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

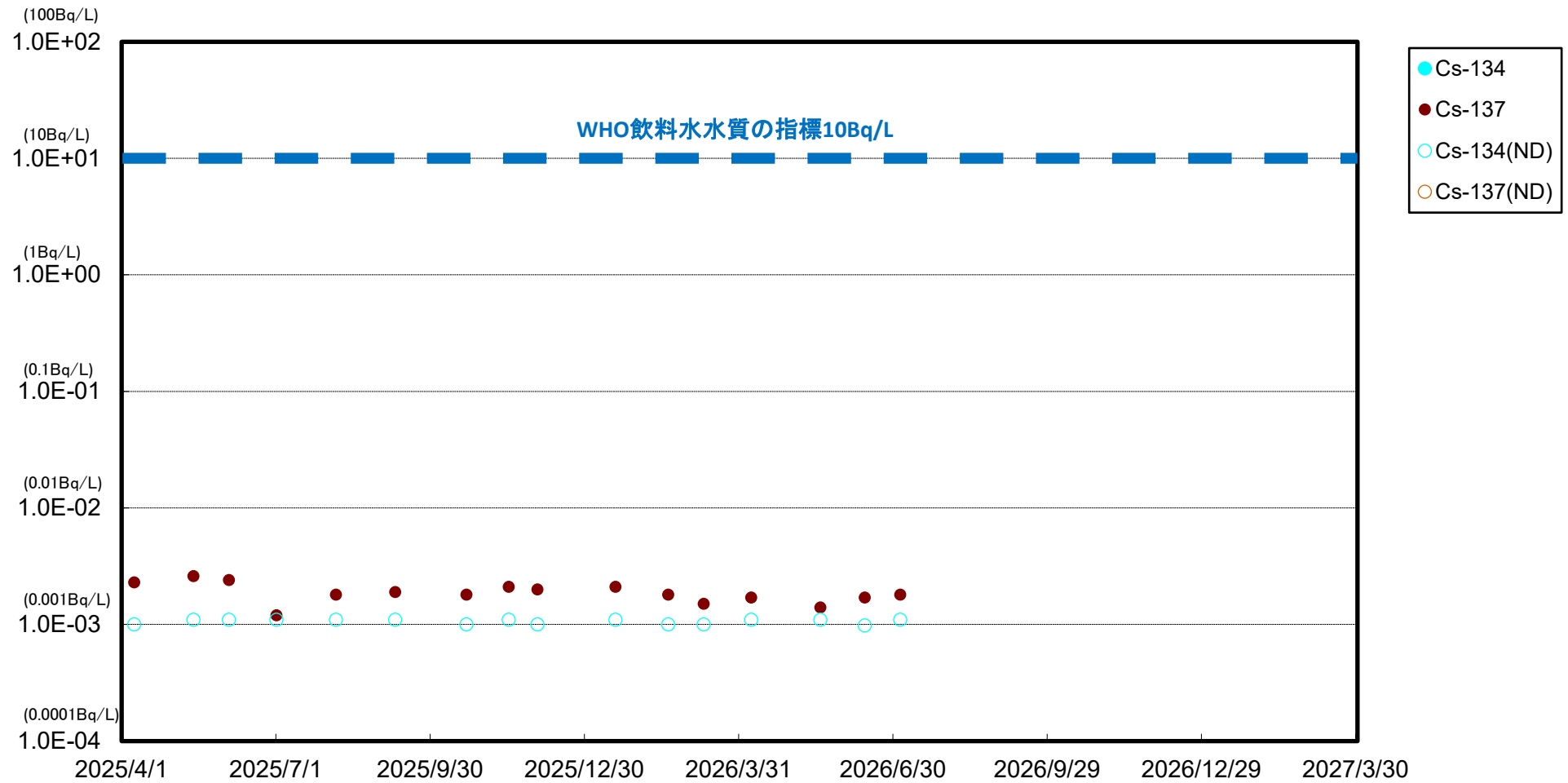
南三陸沖(T-MG0) 底層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

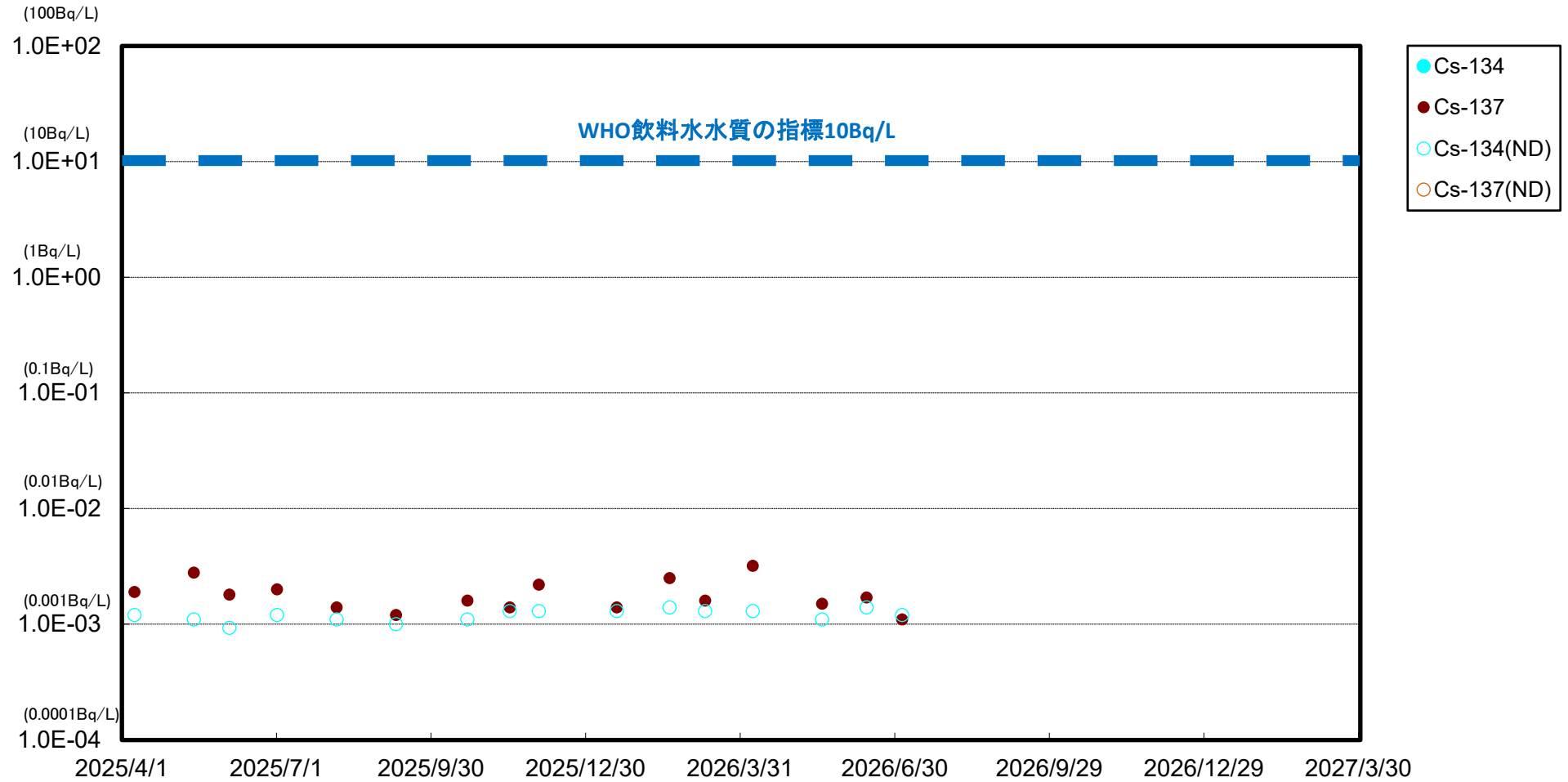
石巻湾（T-MG1） 表層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

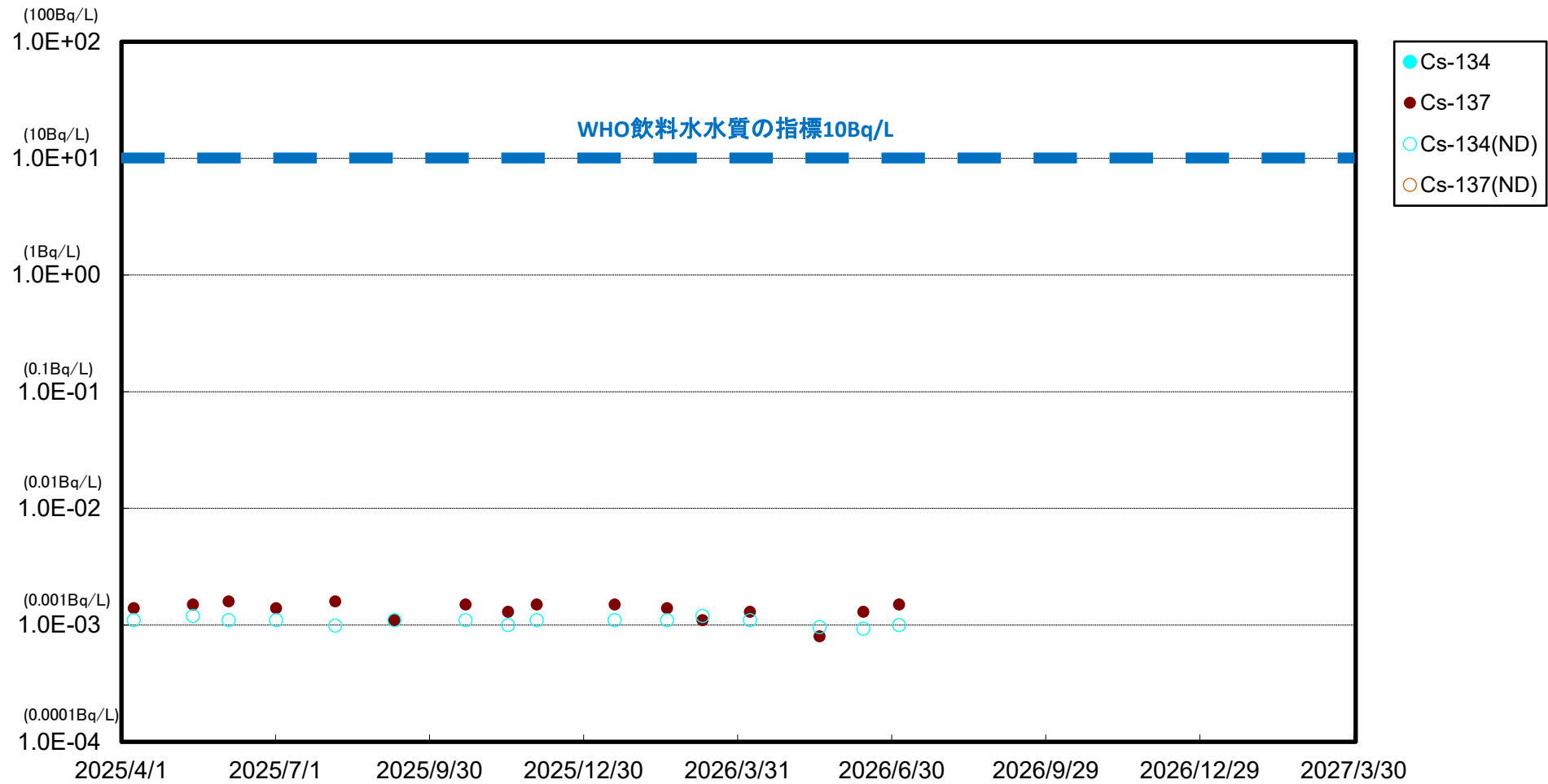
石巻湾（T-MG1） 底層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

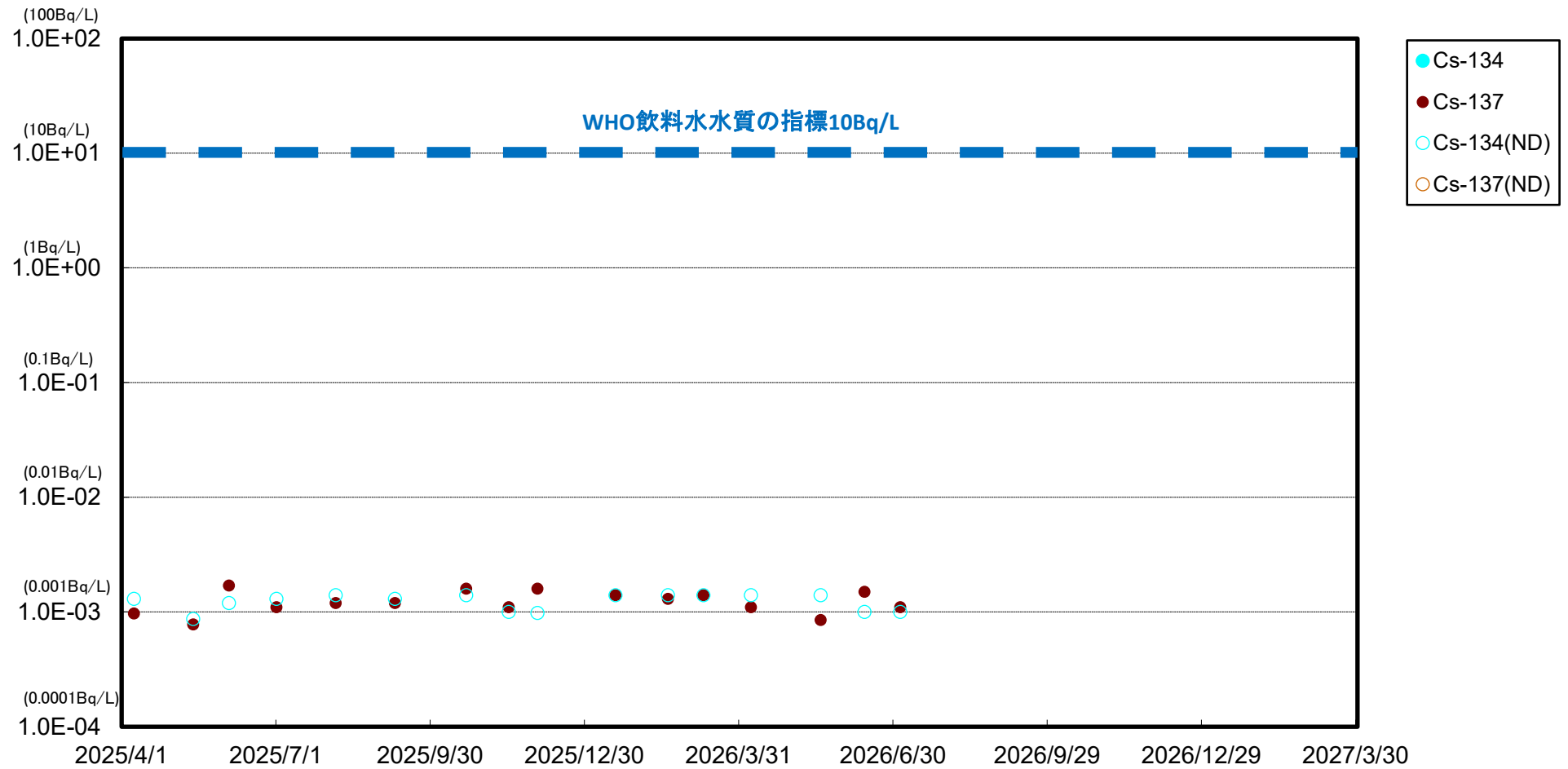
金華山東沖（T-MG2） 表層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関（WHO）の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

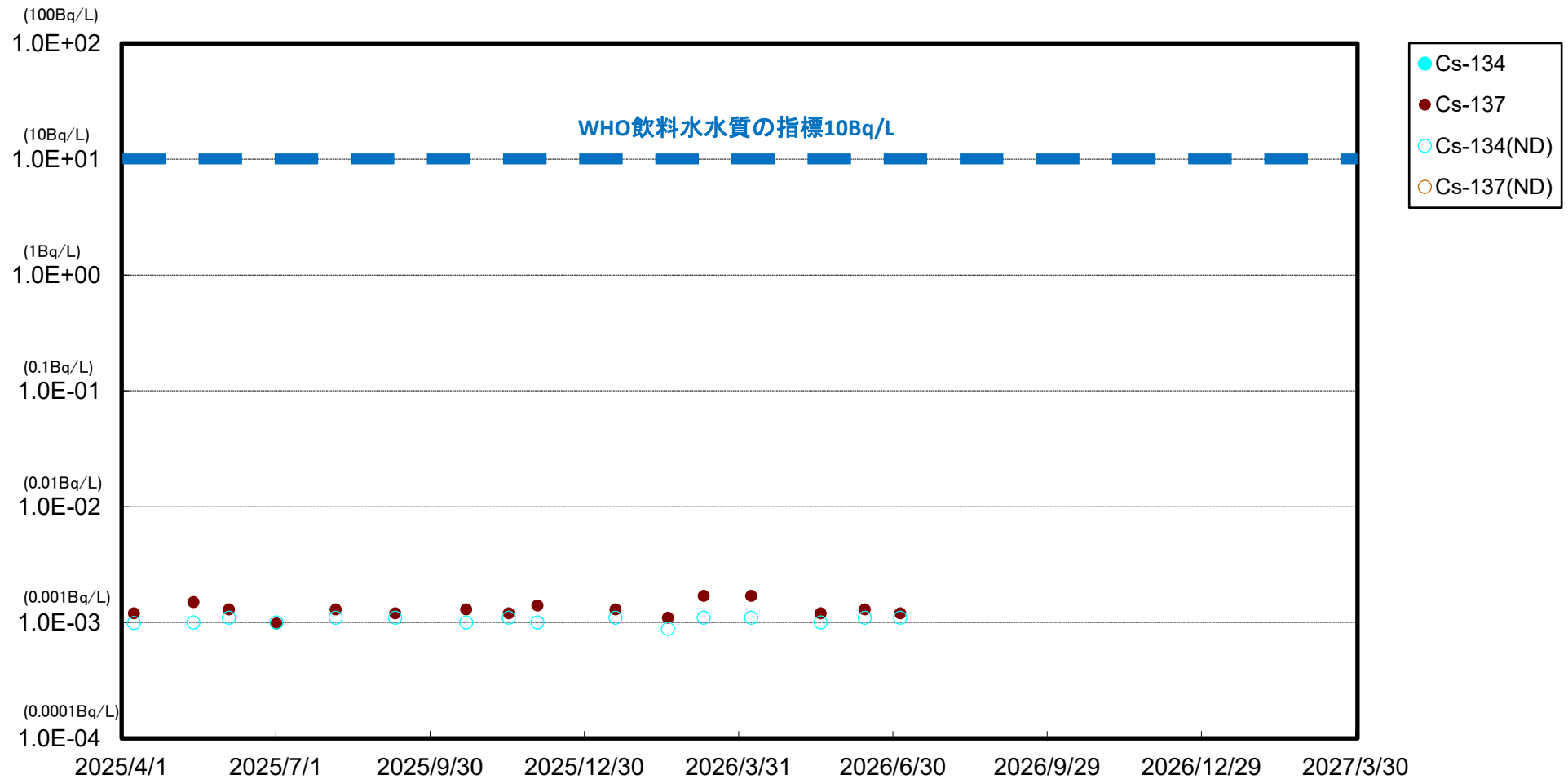
金華山東沖（T-MG2） 底層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関（WHO）の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値（検出下限値）未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

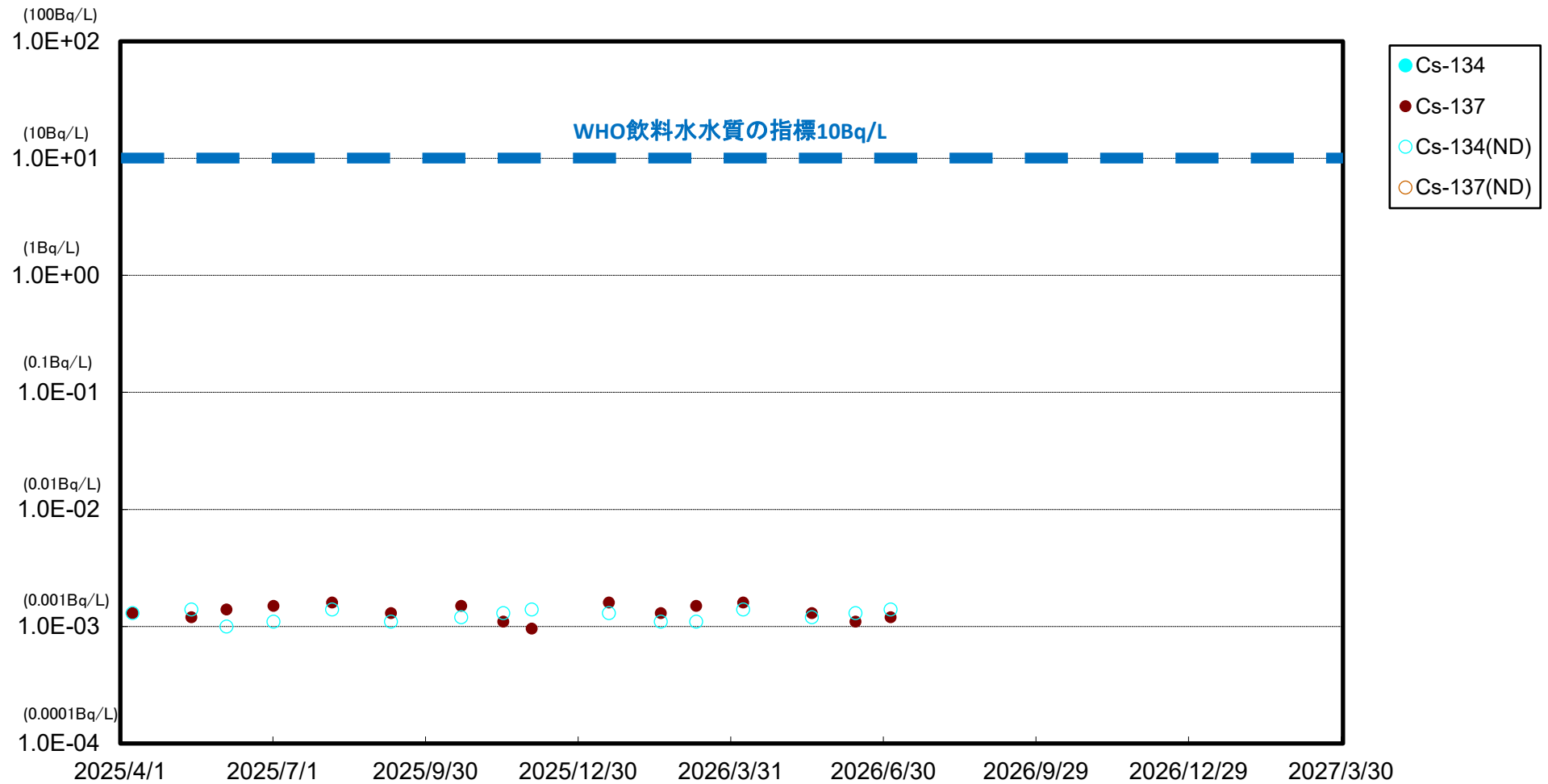
金華山南沖（T-MG3） 表層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関（WHO）の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

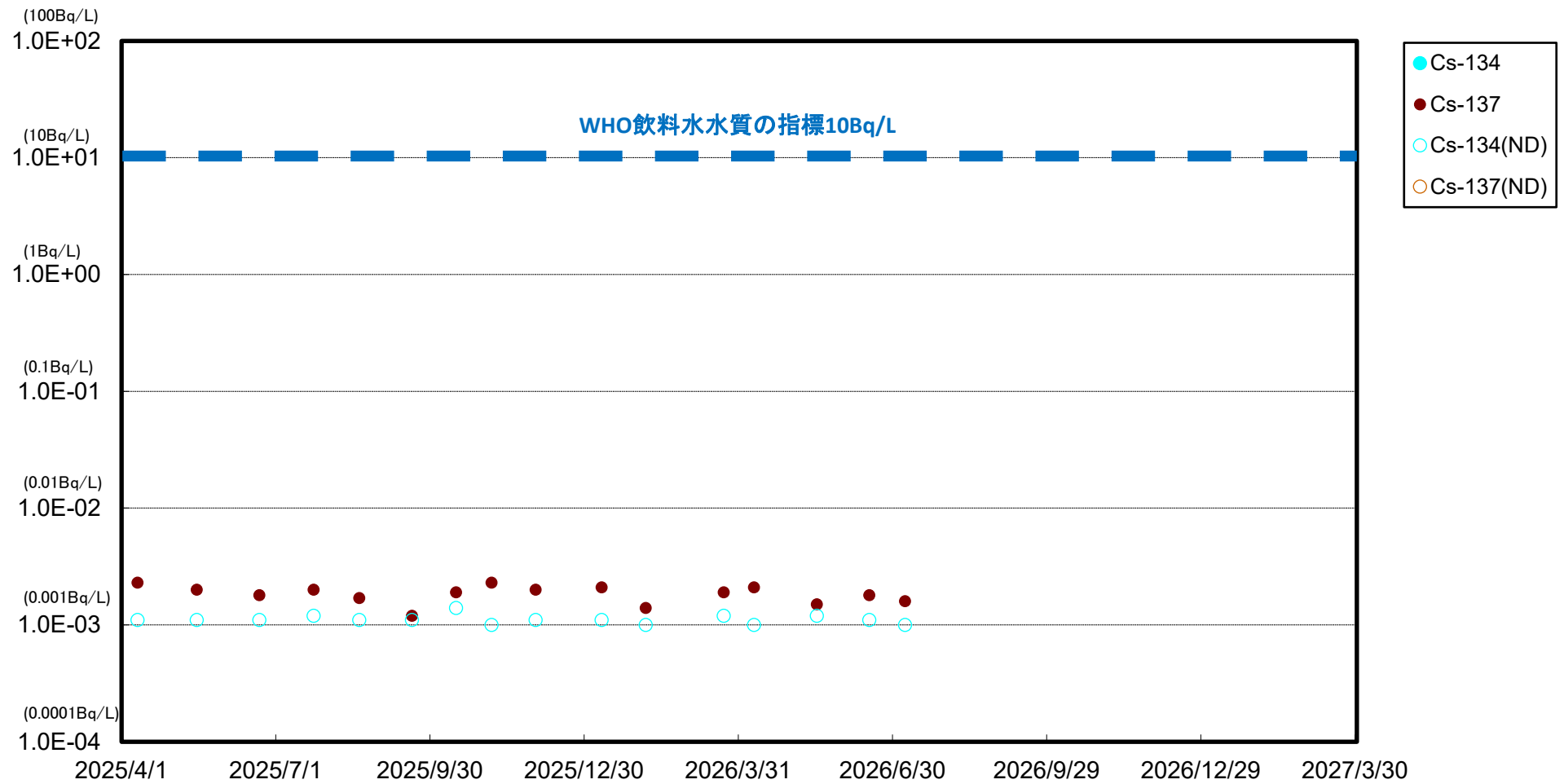
金華山南沖（T-MG3） 底層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

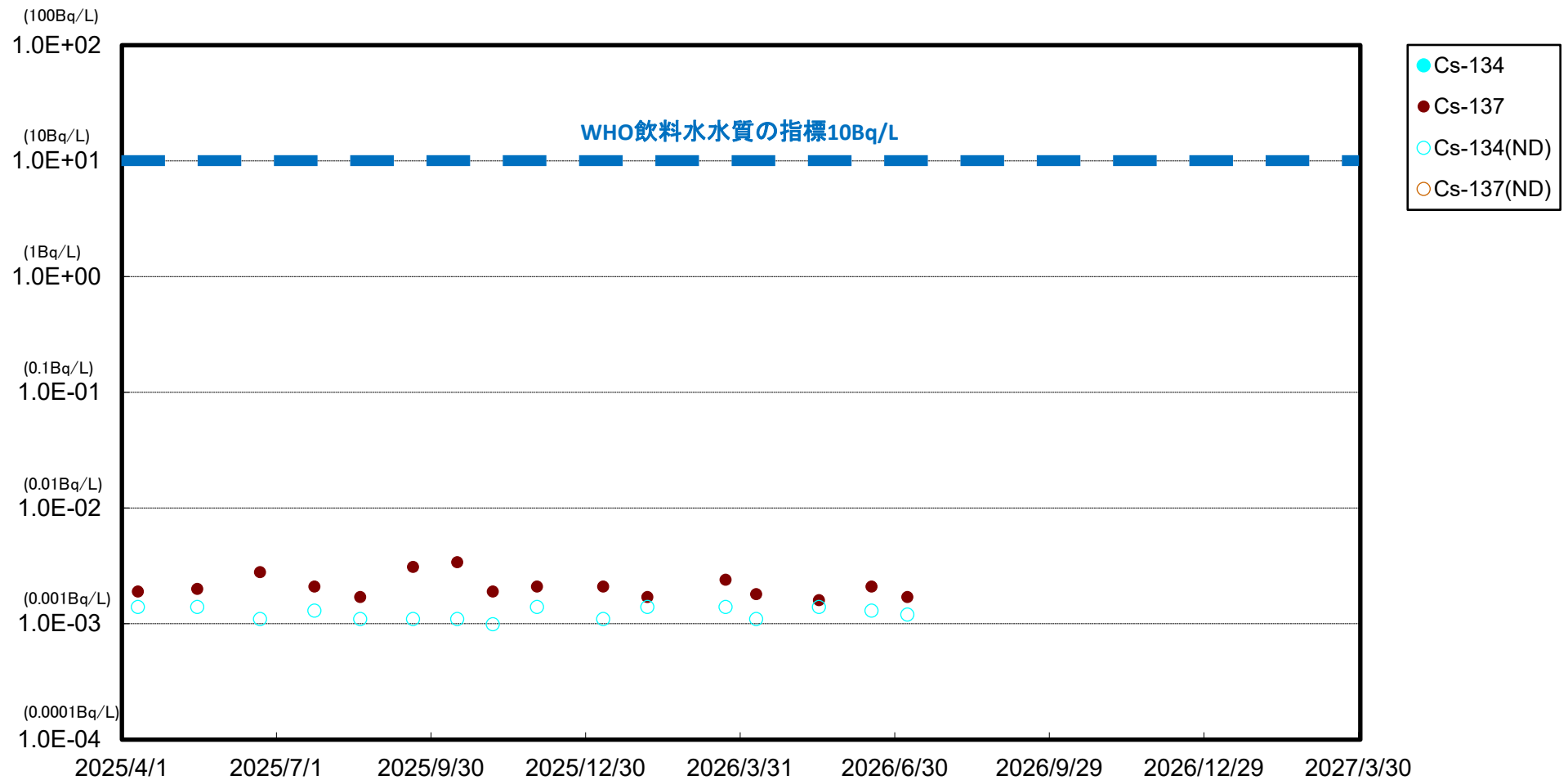
七ヶ浜沖（T-MG4） 表層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

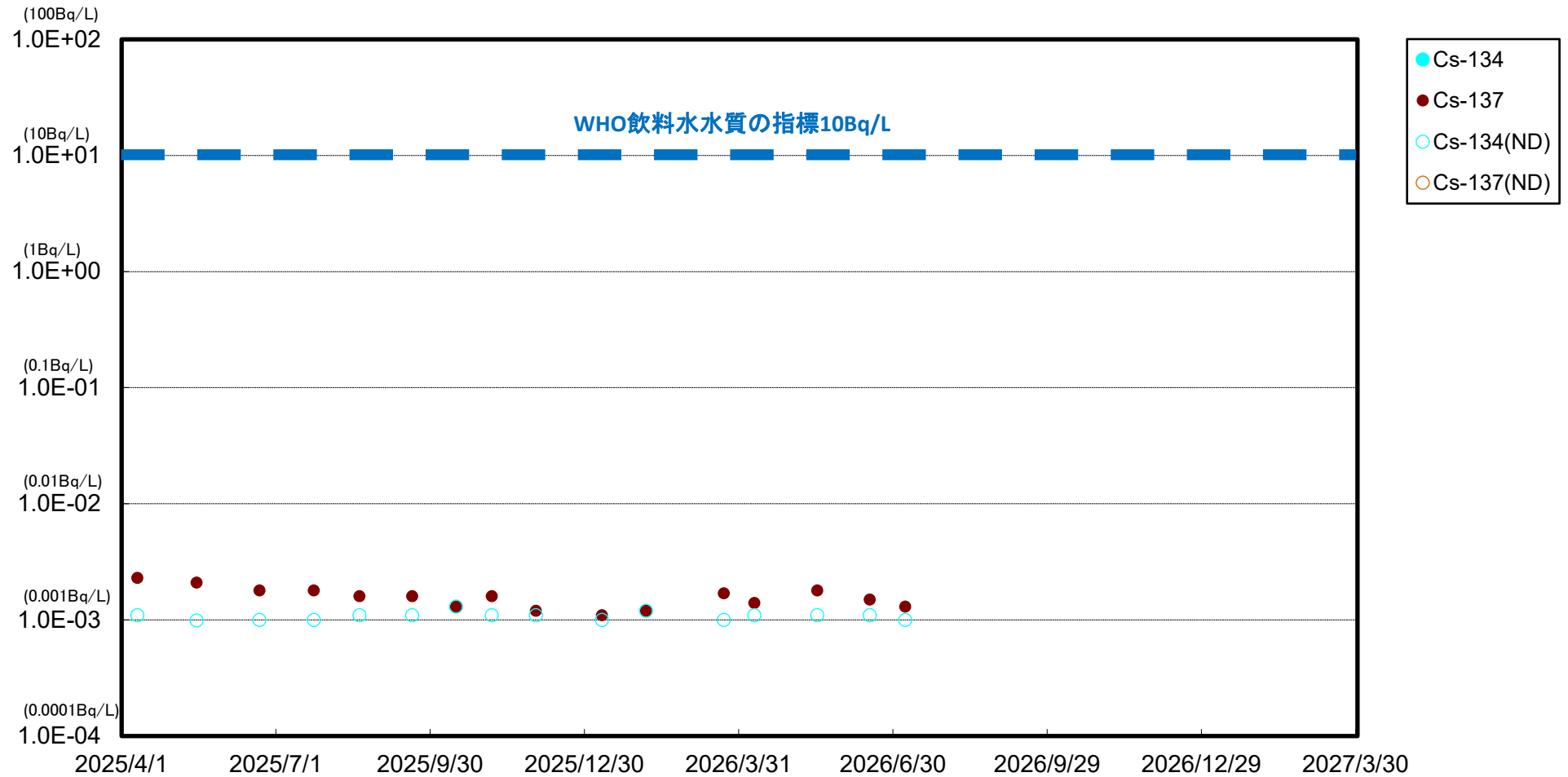
七ヶ浜沖（T-MG4） 底層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関（WHO）の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

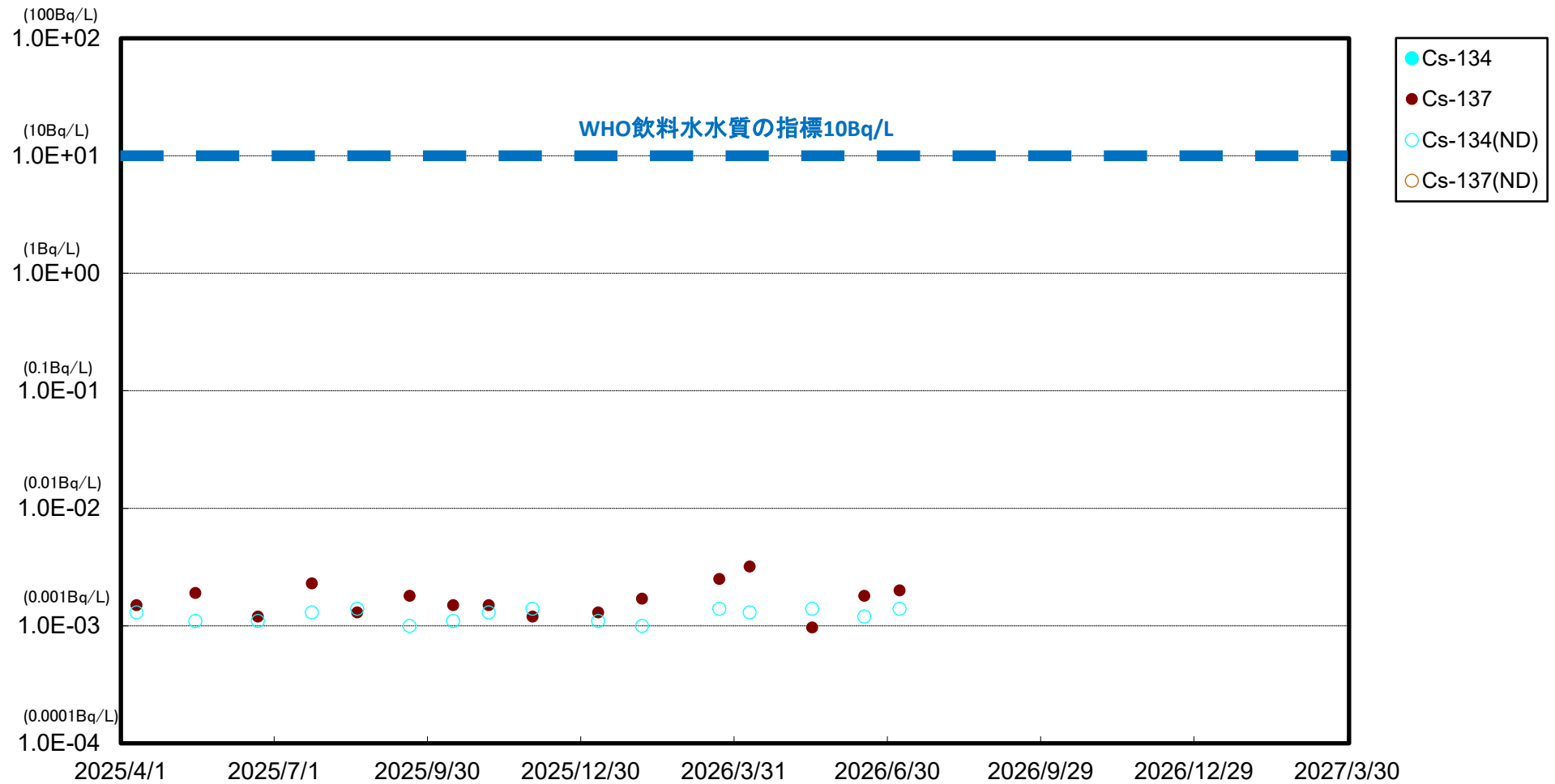
仙台湾中央（T-MG5） 表層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける、セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

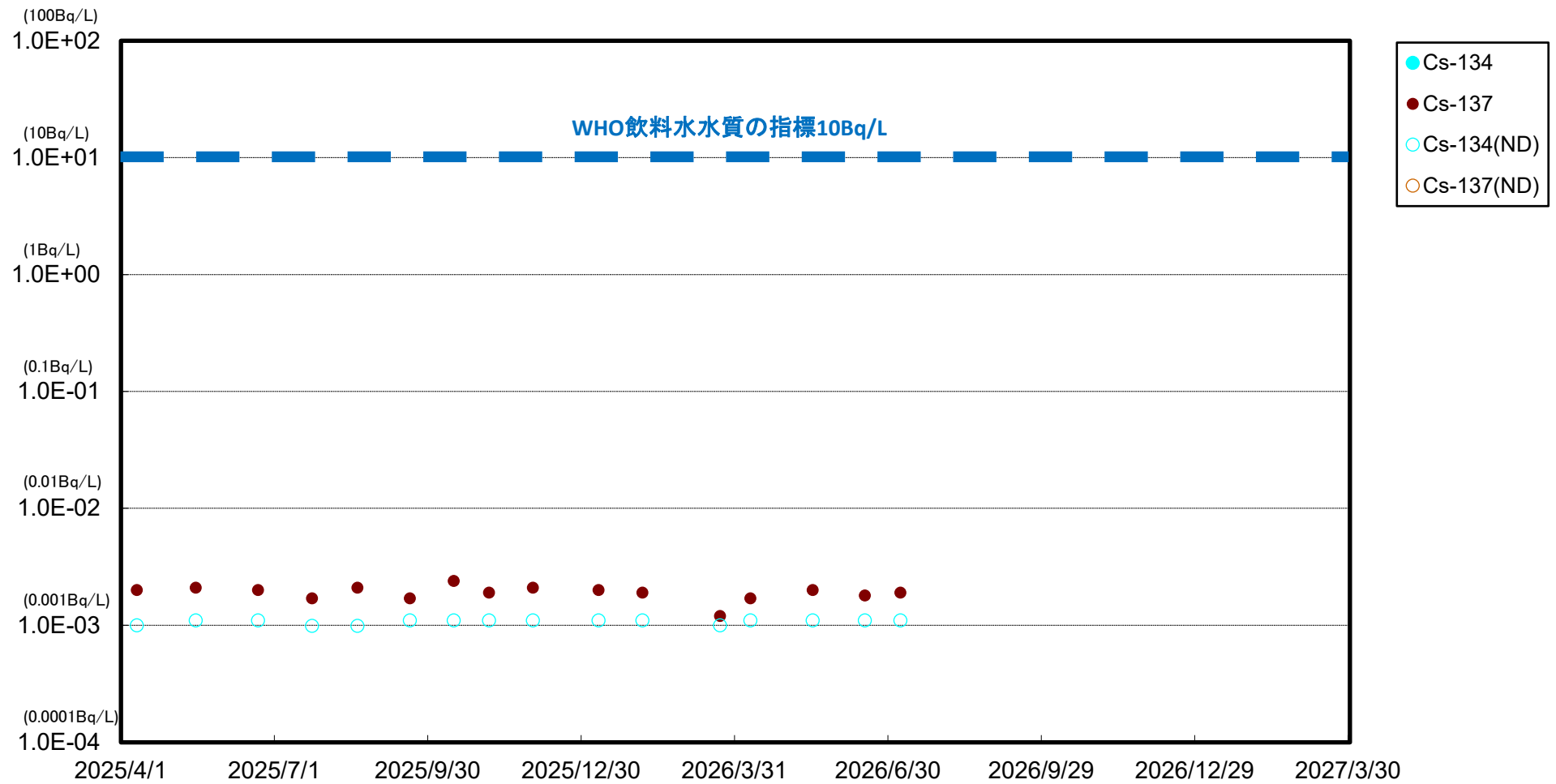
仙台湾中央（T-MG5） 底層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

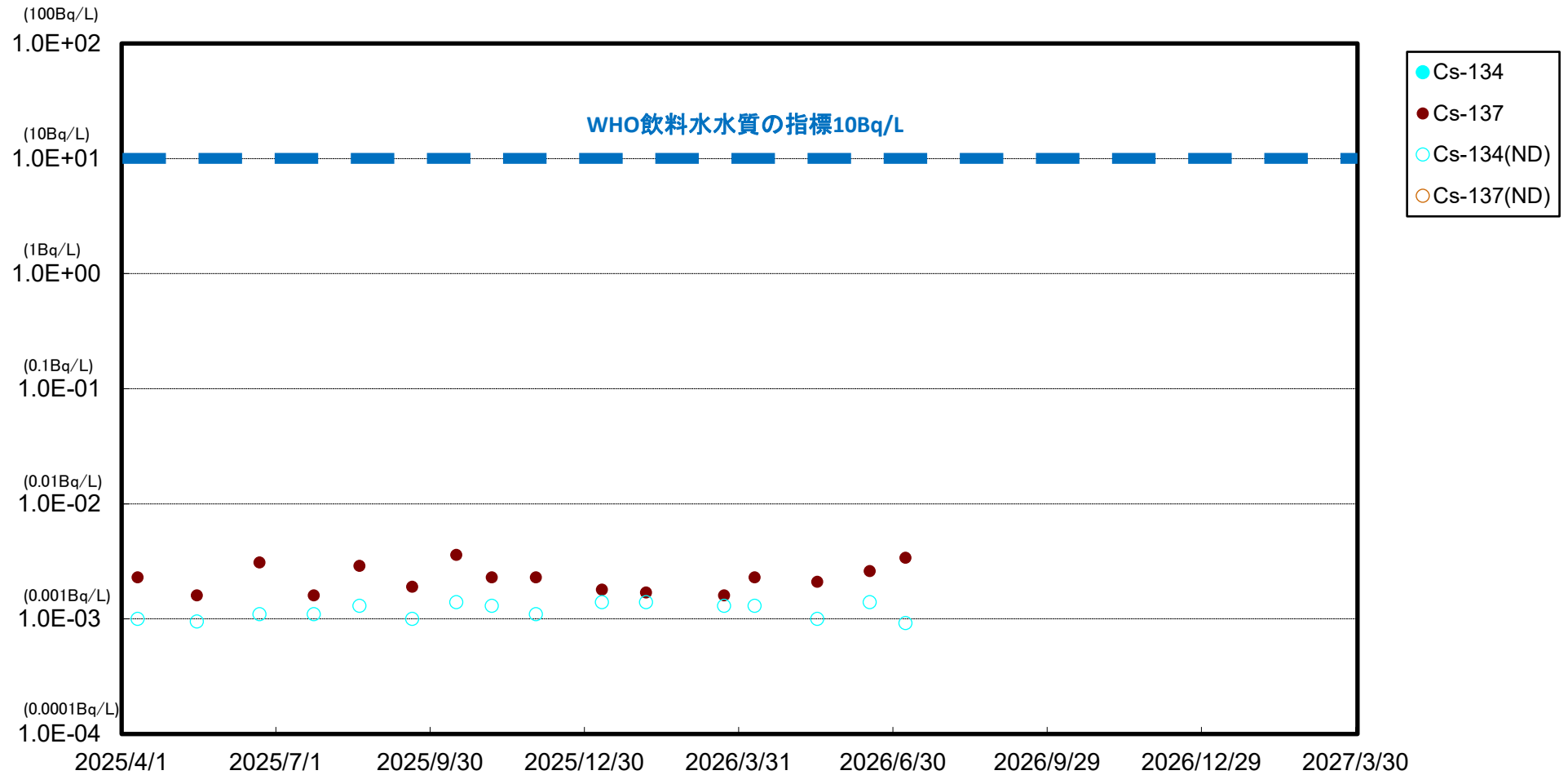
阿武隈川沖（T-MG6） 表層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。

阿武隈川沖（T-MG6） 底層 海水放射能濃度



※ 世界保健機関(WHO)の飲料水水質ガイドラインにおける, セシウム(Cs-134, Cs-137)の指標:1.0E+01Bq/L(10Bq/L)

※※ (ND)は測定値が検出限界値(検出下限値)未満であったことを示します。検出限界値は測定環境や測定器ごとの特性によって変動します。